

# 宮城県感染症発生動向調査情報

平成27年1月14日発行

－ 2016.1.4 ～ 2016.1.10 ・ 第1週 －

## 1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾 病	保 健 所							患者数	宮 城 県 (含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第51週	第52週	第53週	第1週
水痘	16 3.20	6 0.60	8 1.60	1 0.50	1 0.33	3 0.60	1 0.50	30 1.11	66	66	○	○	◎	◎
流行性耳下腺炎	45 9.00	3 0.30						3 0.11	51	51		○	レ	○
百日咳									0	0				
感染性胃腸炎	83 16.60	89 8.90	42 8.40	19 9.50	41 13.67	43 8.60	4 2.00	266 9.85	587	587	◎	◎	◎	◎
手足口病								1 0.04	1	1	レ			
伝染性紅斑	7 1.4	4 0.40	5 1.00			1 0.20		7 0.26	24	24				
突発性発しん	2 0.40	1 0.10	5 1.00		2 0.67	3 0.60		10 0.37	23	23	○	○	○	レ
ヘルパンギーナ									0	0				
インフルエンザ	27 3.38	30 2.00	15 1.88	4 1.33	2 0.40	18 2.25	16 4.00	64 1.45	176	176			○	○
咽頭結膜熱		4 0.40	1 0.20		1 0.33	2 0.40		4 0.15	12	12		○	レ	
流行性角結膜炎		3 1.00						1 0.17	4	4				
急性出血性結膜炎									0	0				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	33 6.60	26 2.60	10 2.00	5 2.50	5 1.67	15 3.00		63 2.33	157	157	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0	0				
無菌性髄膜炎									0	0				
マイコプラズマ肺炎			1 1.00	4 4.00	2 2.00	2 2.00	3 3.00	6 1.20	18	18				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0	0				
RSウイルス感染症	7 1.40	9 0.90			3 1.00	4 0.80		24 0.89	47	47	◎	◎	◎	○
感染性胃腸炎(ロタウイルス)			1						1	1				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	7	1			3		3	6					
	川崎病								1					
	不明発疹症		1						2					

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意  
○: 発生または流行について、今後の情報に留意  
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 3例

## 2. 全数報告疾病

- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: 結核
  - 塩釜管内 男性2名、女性1名
  - 大崎管内 男性1名
  - 仙台管内 男性1名(第48週)、男性1名、女性1名
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症(O124)
  - 塩釜管内 女性1名
- 4類感染症: 報告なし
- 5類感染症: 侵襲性インフルエンザ菌感染症
  - 大崎管内 女性1名

## 【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～  
 感染性胃腸炎集団発生事例より  
 大崎管内 第1週採取分 ノロウイルスGⅡ 3件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定			中 間 報 告		
	第50週採取分 (12.7～12.13)	第51週採取分 (12.14～12.20)	第52週採取分 (12.21～12.27)			
インフルエンザウイルスC型	2件	0件	0件			
RSウイルス	7件	0件	0件			
ヒトメタニューモウイルス	1件	0件	0件			
アデノウイルス	1件	0件	0件			
ライノウイルス	2件	0件	0件			
単純ヘルペスウイルス	1件	0件	1件			
サイトメガロウイルス	1件	1件	0件			
パラインフルエンザウイルス1型	1件	0件	0件			
4型	0件	1件	0件			

## 3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

### 【定点把握対象疾患】

- [感染性胃腸炎]
  - 仙南管内で警報継続中
- [A群溶血性レンサ球菌感染症]
  - 仙南管内で警報継続中
- [流行性耳下腺炎]
  - 仙南管内で警報値を超えた

## 4. 今週のコメント

### 【インフルエンザ】

今シーズンの流行は例年同時期と比較し、患者報告数が少ない状況が続いています。2016年第1週に入り、県内の定点当たりの患者報告数は1を超えました。学校などの冬季休業が終了し集団での感染機会も増加することから、今後流行期に入ると考えられます。、集団生活の場や外出先からの帰宅時には、うがい・手洗い等を徹底し感染防止に努めてください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)  
 電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362  
 HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansens-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

